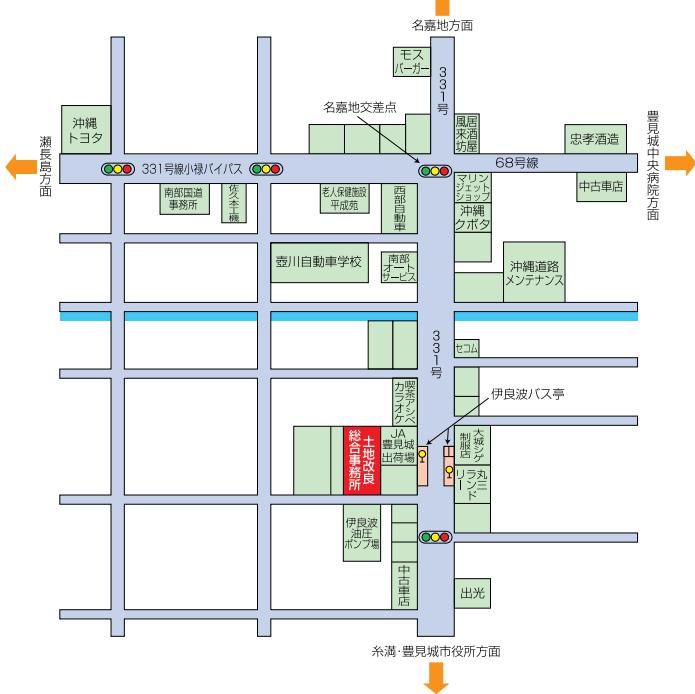


沖縄総合事務局土地改良総合事務所の庁舎移転について



▲新庁舎



沖縄総合事務局土地改良総合事務所は平成14年9月24日より、現在の那覇市壺川から豊見城市字伊良波に移転しました。新庁舎は国道331号沿いにあり、空港へのアクセスが便利になっています。

なお、土地改良総合事務所では、10月8日(火)、新庁舎会議室において落成式、看板掲上式及び落成祝賀会を開催しました。



▲看板掲上式

新庁舎住所 〒901-0232
豊見城市字伊良波622番地
電話 098-856-6868
FAX 098-856-6962

群星（むりぶし）とぼ、沖縄の方言で「昴星（すばる）」のことである。それはあたかも広大な海域に点在する数多くの島々から成る沖縄を象徴している。また、群星は沖縄の海上を運行し、昔から農事等の暦としての目安となり親しまれている。局報「群星」も沖縄の発展の指針となり、県に親しまれるよう心に願いを込めて命名したものです。

Muribushi

局報 11月号

平成14年11月発行 通巻第284号

編集・発行内閣府沖縄総合事務局総務部総務課

〒900-8530

沖縄県那覇市前島2-21-7

TEL 098-866-0031・0041(代表)

FAX 098-869-6656

ホームページURL:<http://www.ogb.go.jp>

E-mailアドレス:koho@ogb.cao.go.jp

今年上半期、冬場からの少雨傾向が長期化し五月十日には、県内のダム貯水率が、一九八九年五月以来十三年ぶりに五十%を切りました。また渇水に伴つて夏場の観光シーズンを前に、八年ぶりの給水制限も危惧されました。「水」は、私たちの生活にあたり前のように存在しています。水道の蛇口をひねると安全な飲み水が供給され、公園の噴水やプールの水等あらゆるシーンで水の恩恵を受けています。今月号では、「うちなーのみじ」について特集を組んで、水資源開発と流域連携を詳しくお伝えしています。常日頃から、「節水」について考えていくもののです。

編

集

後

記